

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和5年度～令和7年度）
研究開発課題名	画期的なアンチセンス核酸創薬のための新技術に関する研究
代表機関名	医薬基盤・健康・栄養研究所
研究開発代表者名	星野 秀和

総合評価：優れている

【評価コメント】

本研究は、スクリーニングに利用可能なアンチセンス核酸（ASO）合成技術の確立と、マイクロ流路を活用した新たな ASO スクリーニング法の開発を目的とした研究である。ASO 合成技術を確立するとともに、効率的なスクリーニング系の基盤整備が進められている点は評価できる。今後、ASO 合成技術及びスクリーニング系を最適化することで、汎用化されることを期待する。そのために、本技術の社会実装を見据え、本技術そのものの知的財産化に加えて、標的核酸やその応用範囲を含めた戦略的な知財確保を進めることを望む。

ASO 創薬における大きな課題は合成技術のみならず、効率的かつ高精度なスクリーニング技術の確立であり、本スクリーニング技術により有望候補が創出され、本技術特有の優位性がさらに明確化されることを期待する。

以上